住民意識調査･子ども･子育て支援ニーズ調査から

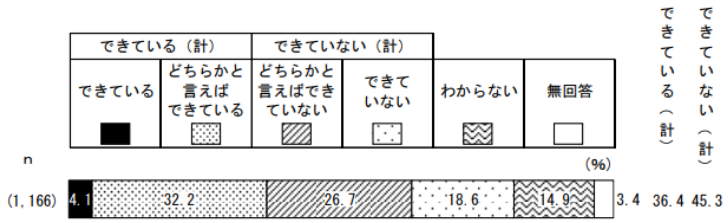
１　墨田区住民意識調査より

（１）ア　区政情報の入手状況

自分が知りたい区政情報を入手できているか聞いたところ、「できている」（4.1%）と「どちらかと言えばできている」（32.2%）を合わせた＜できている（計）＞（36.4%）は３割台半ばとなっている。

問21　あなたは、自分が知りたい区政情報を入手できていますか。次の中からあてはまるものを１つ選んでください。

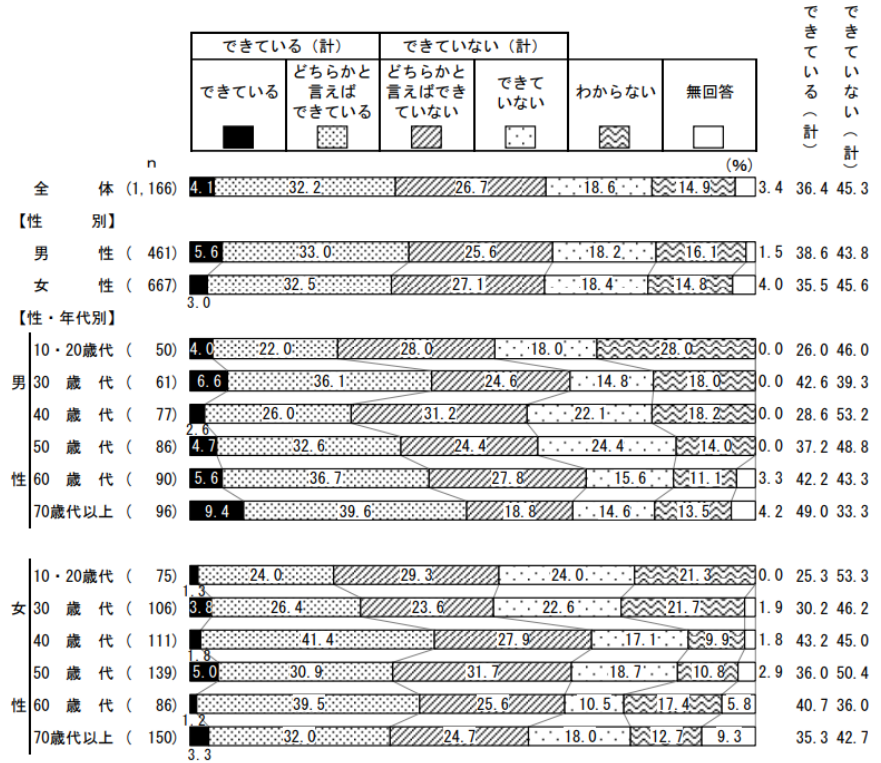
図８－１－１



（注）＜できている（計）＞＝「できている」＋「どちらかと言えばできている」
＜できていない（計）＞＝「できていない」＋「どちらかと言えばできていない」

（１）イ　区政情報の入手状況（年代別）

図８－１－２　性別、性・年代別　区政情報の入手状況



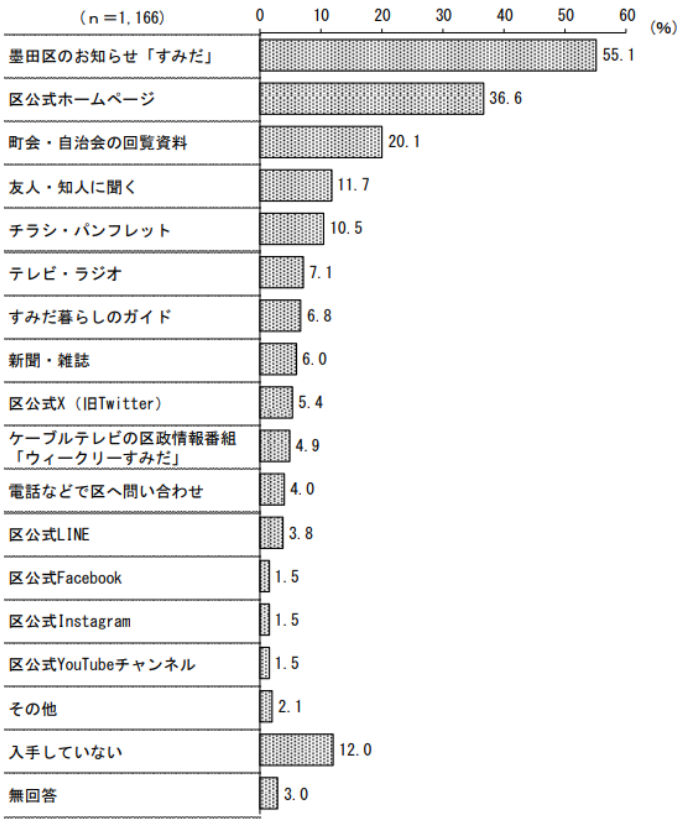
（２）ア　区政情報の入手方法

「墨田区のお知らせ『すみだ』」が５割台半ばで最も高い。次いで区公式ホームページ（３割台半ば）。区公式Ｘの割合は平成 30 年度と比べて約 4.5 倍に伸びている。

（比較）第 25 回（平成 30 年度）調査

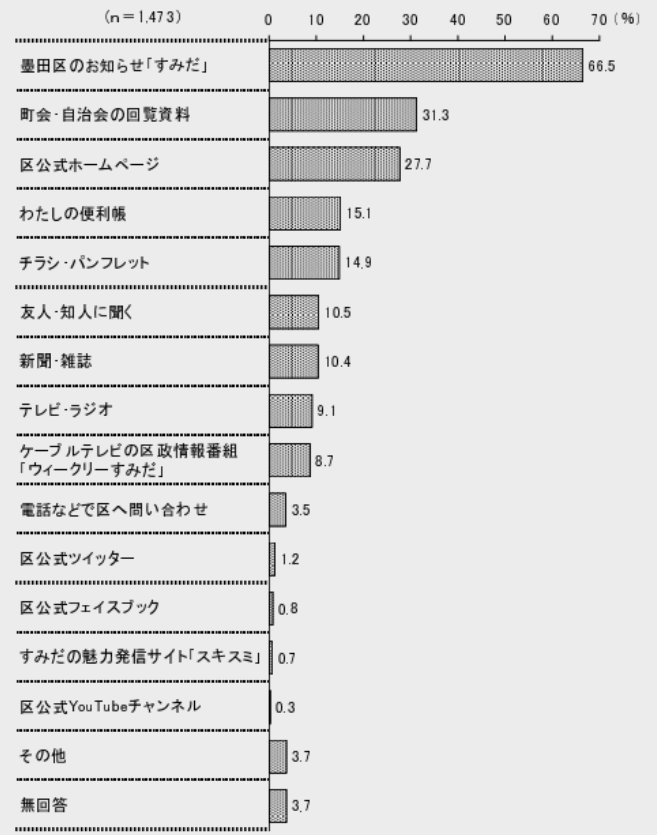
問22　あなたは、区政に関する情報をどのような手段で入手していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図８－２－１



問22　あなたは、区政に関する情報をどのような手段で取得していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図９－１－１



（２）イ　区政情報の入手方法（性別、性･年代別）

「区公式ホームページ」は女性 40 歳代で５割と高くなっている。チラシ・パンフレットは男性 10･20 歳代で２割以上と比較的高い。区公式 X は男女ともに 30 歳代･４０歳代の利用が多い。

（比較）第 25 回（平成 30 年度）調査

図８－２－２　性別、性・年代別　区政情報の入手方法（上位10項目）

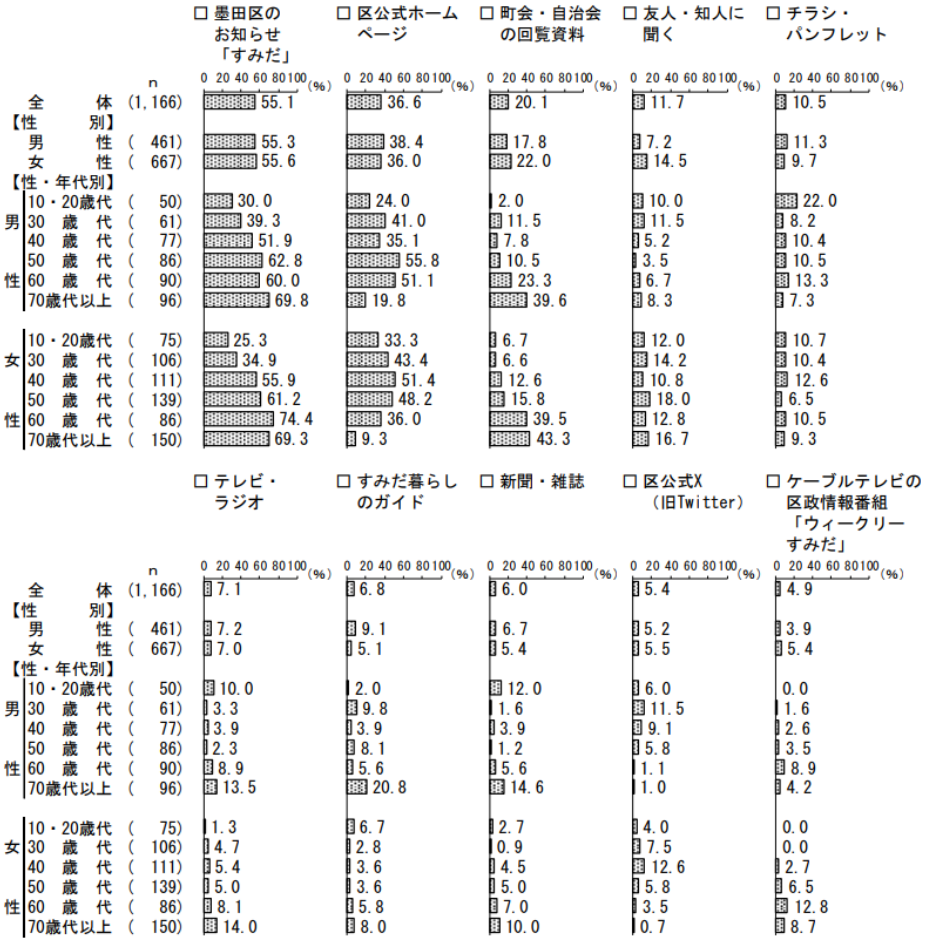
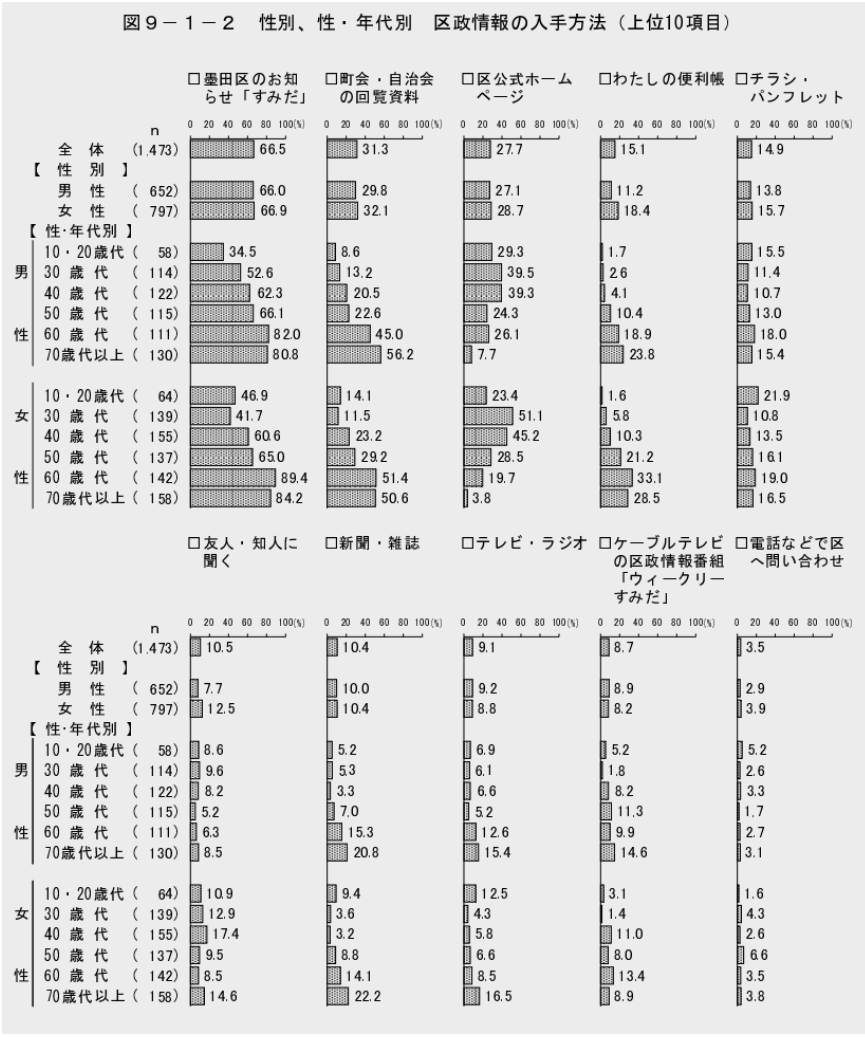


図９－１－２　性別、性・年代別　区政情報の入手方法（上位10項目）

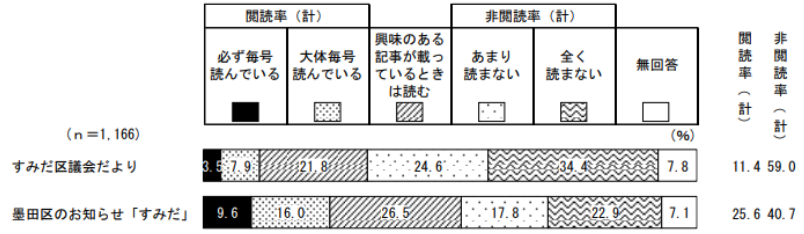


（３）ア 広報紙閲読状況

「必ず毎号読んでいる」と「大体毎号読んでいる」を合わせた＜閲読率（計）＞は、墨田区のお知らせ『すみだ』」（25.6%）が２割台半ばとなっている。一方、「全く読まない」と「あまり読まない」を合わせた＜非閲読率（計）＞は、「墨田区のお知らせ『すみだ』」（40.7%）が約４割となっている。

問23　あなたは、次の広報紙をどのくらい読んでいますか。あてはまるものをそれぞれ１つずつ選んでください。

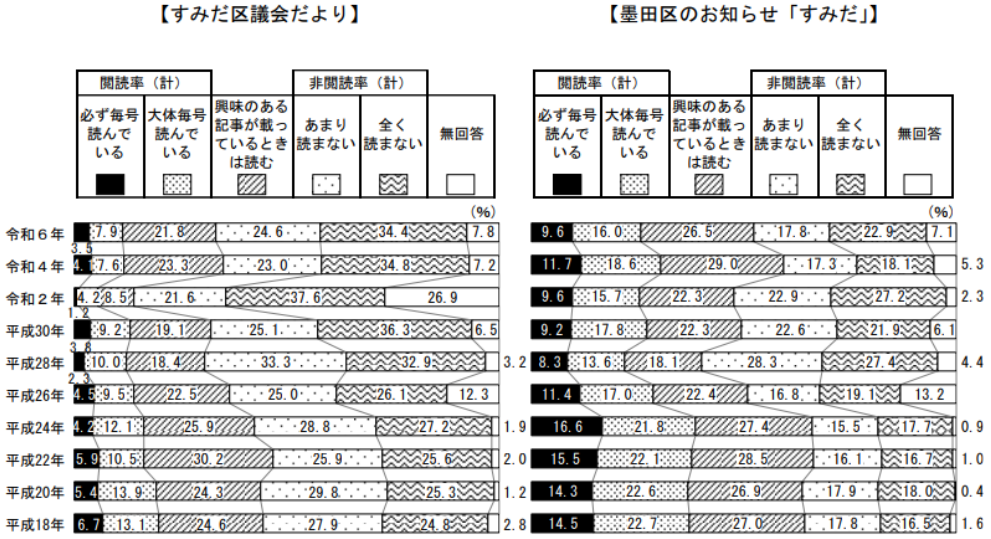
図８－３－１



（注）＜閲 読 率（計）＞＝「必ず毎号読んでいる」＋「大体毎号読んでいる」
＜非閲読率（計）＞＝「全く読まない」＋「あまり読まない」

（３）イ 広報紙閲読状況（推移）

平成 18 年からの推移をみると、「墨田区のお知らせ『すみだ』」の閲読率は、平成 18 年から平成 24 年にかけて３割台後半で推移していたが、今回調査では２割台半ばとなっている。

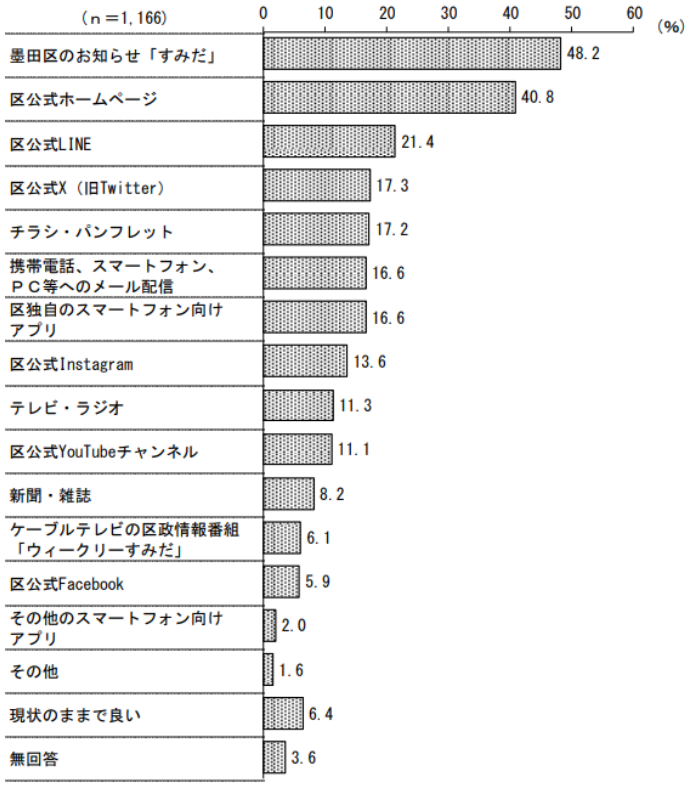


（４）ア　区が充実させるべき情報媒体

区が行う情報発信で、どのような媒体による発信を充実させていくべきだと思うか聞いたところ、「墨田区のお知らせ『すみだ』」（48.2%）が５割近くと最も高く、次いで「区公式ホームページ」(40.8%)、「区公式 LINE」（21.4%）となっている。

問24　あなたは、区が情報発信を行う際、どのような媒体による発信を充実させていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

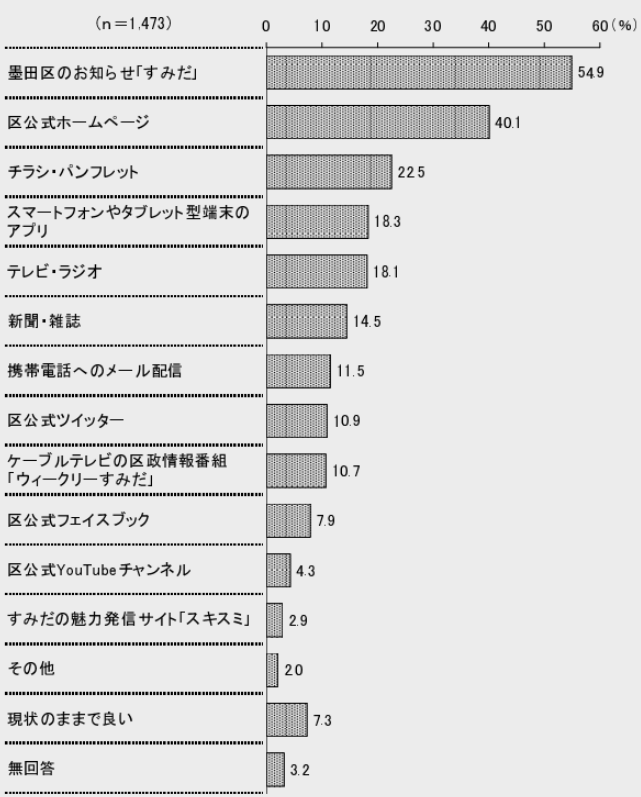
図８－５－１



（比較）第 25 回（平成 30 年度）調査

問27　あなたは、区が情報発信を行う際、どのような媒体による発信を充実させていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図９－９－１



（４）イ　区が充実させるべき情報媒体（性別、性・年代別）

「墨田区のお知らせ『すみだ』」（48.2%）が５割近くと最も高く、次いで「区公式ホームページ」(40.8%)、「区公式 LINE」（21.4%）となっている。

（比較）第 25 回（平成 30 年度）調査

図８－５－２　性別、性・年代別　区が充実させるべき情報媒体（上位９項目+「現状のままで良い」）

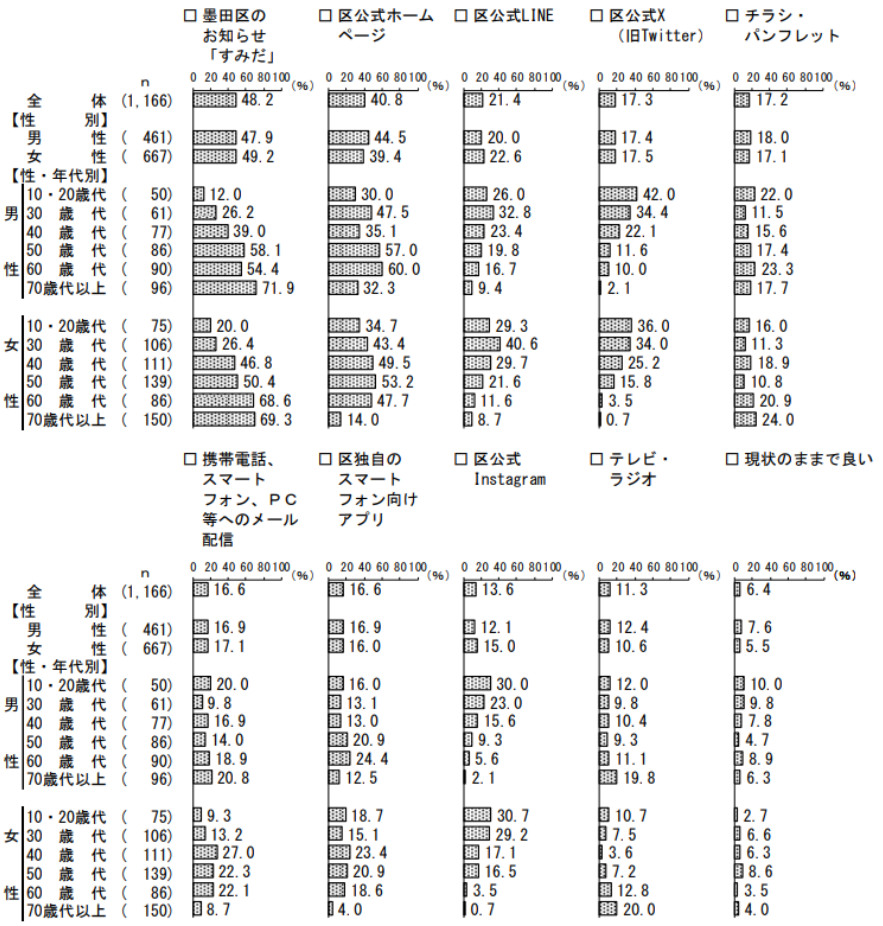
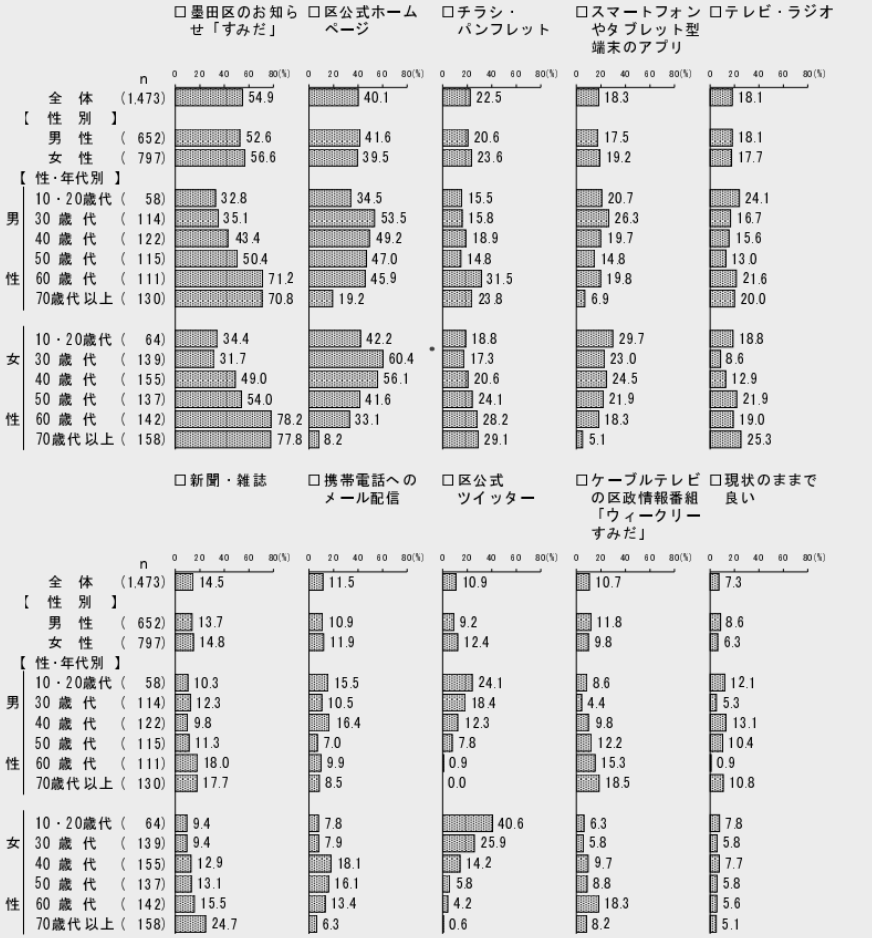


図９－９－２　性別、性・年代別　区が充実させるべき情報媒体（上位９項目+「現状のままでよい」）



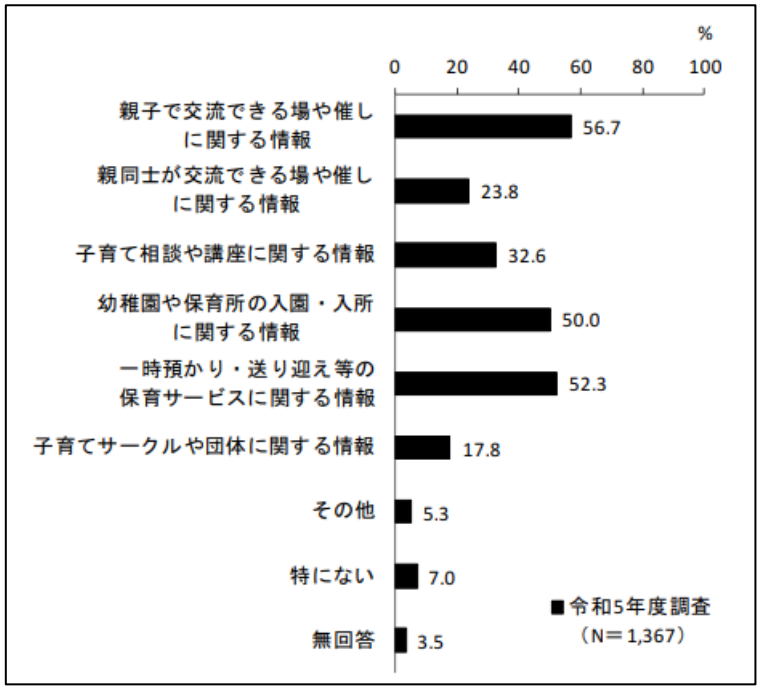
２　墨田区子ども･子育て支援ニーズ調査より

（１）墨田区の子育て支援等に関する情報共有･情報伝達について

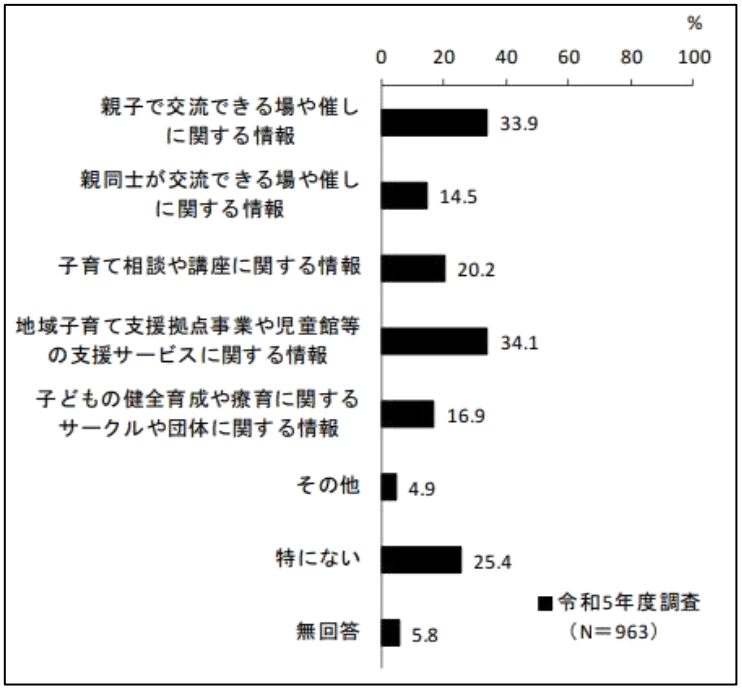
ア　子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。（あてはまる番号すべてに○）

就学前の子どもの保護者については、「親子で交流できる場や催し」、「一時預かり･送り迎え等の保育サービス」、「幼稚園や保育所の入園･入所」に関する情報の割合が高く５割以上となっている。一方、小学生の保護者については、「地域子育て支援拠点事業や児童館等の支援サービス」に関する情報の割合が高く３割半ばとなっている。

「就学前の子どもの保護者」



「小学生の保護者」

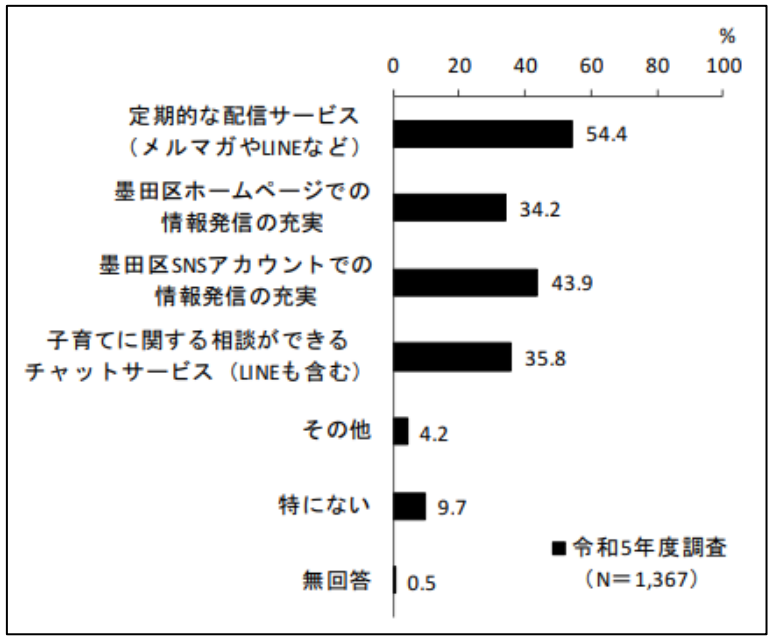


イ　子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。

（あてはまる番号すべてに○）

就学前の保護者、小学生の保護者ともに、「定期的な配信サービス（メルマガや LINE など）の割合が最も高い。就学前の保護者については、「墨田区 SNS アカウントでの情報発信の充実」の割合も高く４割を超えている。

「就学前の子どもの保護者」



「小学生の保護者」

